

令和4年度事業計画

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症第5波及び第6波の感染拡大の影響は大きく、会員数、事業実績共に厳しい数字が見込まれます。令和4年度こそ感染が落ち着き、本来の事業活動ができることを期待して、コロナ禍の2年間を取り戻せるような一年にしたいと考えています。

会員数におきましては第2次中長期計画に掲げている1,267名を目標値といたします。令和3年度が目標の1198名に届かないため、実質的には100名を超えるかなり大きい目標値となりますが、新型コロナウイルス感染症の終息を前提として、達成を目指して全力で取り組みたいと思います。

契約金額におきましては、第2次中長期計画の4億5900万円を目標金額といたします。

目標達成のために、次のような取り組みを行います。

第一に、多様化する高齢者の就業ニーズに応えるため、介護分野就業機会促進事業SCトライアル奨励事業を活用して高齢者施設等の利用者送迎業務等の新たな分野の就業開拓やワントimeサポート事業への積極的な取り組みにより、就業の幅を広げる取り組みを行ってまいります。

第二に、坂本町で定着しつつあるプラチナネットワーク事業を拡充することはもちろん、坂本町での経験を活かしながら他の地域に拡大する準備に着手いたします。

第三に、市民への普及啓発について、今後5年間でインターネットを重点的に利用する方向に切り替えることを目標として、ホームページの研究、改善を進めてまいります。

第四に、将来的な事務局体制の基盤を強化するために、正職員を令和5年4月1日から採用することとし、令和4年度中に採用試験を実施いたします。

第五に、令和5年10月から実施されるインボイス制度に対応するため、事前準備を進めてまいります。

事業別では、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を柱に人手不足分野において地域企業に貢献できるよう次のとおり各種事業を展開してまいります。

シニアパートナー制度これまで同様継続して実施し、頑張るシニア応援企業宣言については必要な見直しをしながら会員拡大を図ってまいります。

空き家・空地管理ワンストップサービス事業は、会員による自主運営が定着しましたのでこれを継続し、契約先を拡大していきたいと思っております。

平家味噌事業は泉地域会員の貴重な就業の場でもあり、今後後継者の育成と売り上げの向上を目指しながら事業の継続を図ってまいります。また、会員拡大や就業開拓に平家味噌を活用してまいります。

子育て支援事業は、子育てしながら働く女性にとって、それを支援するしくみは不可欠であり、当センターは高齢者活躍人材育成事業の保育補助講座と保育園への就業開拓とマッチングを実施することにより新たなビジネスモデルを確立しており、これからは女性会員の拡大と併せて積極的に取り組んでまいります。

高齢者トータルアシストプランは、今日の超高齢社会において高齢者等の生活環境

の改善に欠くことのできない事業として受け入れられつつあり、今後さらなる拡充を図ってまいります。

1.基本方針

- (1) 「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、会員主導によりシルバー人材センター事業の普及啓発活動を推進し、事業の適正化と拡充を図る。
- (2) 定期的に未就業会員の状況把握を行い、適切なマッチング業務を進める。
- (3) 安全対策を強化し、事故の撲滅を図る。
- (4) インボイス制度導入に向けて、段階的な対応準備に着手する。
- (5) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を柱として、適正就業の推進を図りながら会員の就業の場の確保を図る。
- (6) 新規会員の入会促進と退会会員の抑制により、会員の増強を図る。
- (7) ジェネレーションギャップの解消と事務局体制の強化を図るため、正職員の採用試験を行う。

2.実施計画

(1) 広報活動

- イ、広報活動や普及啓発活動をホームページを活用する方向へと切り替え、市民や会員への情報提供、入会申込等のホームページ利用を積極的に進める。
- ロ、市広報にセンターの広報記事を掲載する。
- ハ、シルバー人材センター普及啓発促進行事を実施する。
- ニ、受付タッチパネル、新聞折込チラシ、市広報広告等を活用する。
- ホ、会員への情報提供手段を会報からインターネットに移行し、ホームページやSMSを活用する。また、会員へのICT研修を積極的に実施し、会員の生活の利便性を高め、シルバー人材センター会員としての魅力づくりの一環とする。

(2) 事業

- イ、会員数 1,267 人、契約額 4 億 5,900 万円（請負・委任事業 4 億円、派遣事業 5,900 万円）、就業延人員 105,000 人日（派遣事業 13,000 人日を含む。）を目標として、会員に適した仕事の開拓を図る。
- ロ、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を活用し、事業の拡大を図る。
- ハ、未就業者の定期的把握と職員間の情報の共有により、公平な仕事の配分を推進する。
- ニ、プラチナネットワーク事業による地域貢献と会員拡大を図る。
- ホ、事業拡大と経費節減に取り組み、安定的な自主財源の確保を図る。
- ヘ、会員の増強を図るための各種取り組みを実施する。

(3) 研修・厚生

- イ、職員の研修を実施する。

- ロ、新入会員等の研修を実施する。
- ハ、会員の就業機会の拡大を図るために必要な技能講習を実施する。
- ニ、派遣事業に就業する会員の健康診断を実施する。
- ホ、会員の資質向上を図り、より良いサービスの提供と就業拡大のために、職群別に講習会を実施する。

(4) 安全対策

- イ、 事故ゼロを目標に会員の安全就業を図る。
- ロ、 会員から事故報告書の提出を受け、会員個々の安全意識の高揚を図る。
- ハ、 安全就業推進員をおき、安全指導の徹底を図る。
- ニ、 安全就業を徹底するため次の計画を実施する。

計画内容	実施計画
安全指導パトロール	6回
安全大会	1回
交通安全講習会	1回

- ホ、 車両運転業務における安全管理を強化する。
- へ、 新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぎ、会員の安全を確保するため、感染防止策を研究、実施する。
- ト、 派遣事業における安全衛生委員会を立ち上げる。

(5) 職業紹介事業

- イ、 有料職業紹介事業を行う。
- ロ、 仕事ネットに参加する。